

8月30日（金）日本赤十字社奈良県支部 防災教室

8月30日に、日本赤十字社奈良県支部の防災教室を受講しました。

1年2年「地震災害」3年4年「災害時シュミレーション」5年6年「おうちのキケン」というテーマでした。

1年2年は、大きな地震が起きた後のキッチンやリビングの写真を見て、気付いたことを発表しました。また、学校で、地震が起こった時に、危ない物を見つけその理由を伝え合いました。緊急地震速報が、鳴った時の行動の仕方も、学習しました。



3年4年は、「地震が起こった時に避難所で何を持っていけますか？」という課題で、実際にワークショップを行い、みんなで話し合いました。事前の準備をし、家族で命を守るために、よく話し合っておくことを確認しました。



5年6年は、日本は地震大国であることを図で確認した後、地震が起きたらどんな様子になるのかを動画で見ました。そして、次の四つの危険が、あることを教えていただきました。1倒れて危険 2落ちて危険 3動いて危険 4割れて危険 その後、リビングの図面を見て危険な箇所を見つけ、危険なものを発表しました。避難所の確認や家族で安全に集まる所を確認しておくことの大切さを学びました。

今後も、命を守るために、防災について学んでいきたいと思います。



その後、防災給食をいただきました。

